

「授業中の沈黙 ①」

260611

時にして授業中に起きてしまうこと。それは、「沈黙」です。先生からの問いに対して、誰も応えることなく、静かに時が流れていく。そうになると、みなさんは、どうしたらいいんだろう？となりませんか。実は先生たちも、この沈黙の時間を生み出したいと授業づくりを考えています。

では、なぜ「沈黙」を起こしたくないか。それは、せっかくのみんなでかかわりながら、授業の内容を深めていく時間を無駄にしたいくないからです。自分一人で考えるよりも、仲間の考えを知ることによって、考える視点が広がり、ものの見方が深まります。ですから、自分の考えに自信がなくても、どうなのかなあという状態でも、迷わずみんなに問いかけるつもりで、「こう思うんだけど…、どうかなあ。」と自分の考えを伝えてみましょう。そんな安心感の教室に、クラスにみんなですべていってほしいです。ですから、この言葉をみなさんに贈ります。それが、

沈黙は禁なり

という言葉です。授業中のもったいない「沈黙」をクラスのなんでも言い合える雰囲気でも打ち破っていきましょう。